

学園だより

発行 学校法人
 ノートルダム清心学園
 清心中学校
 清心女子高等学校
 倉敷市二子1200
 ☎701-0195
 TEL(086)462-1661
 FAX(086)463-0223
 URL <http://www.nd-seishin.ac.jp>

編集 広報部



入学式

この期待に応えるために、毎日の学校生活においても教室で静かに座って先生から授業を受けるだけでは不十分であって、生徒は学習によって得た知識を活用、応用して、自分なりの考えを持ち、それを相手にどう伝えるか、ひいては、自分の意見をもって相手をいかに説得するかなど、相手とよいコミュニケーションをとる力をもつことが求められます。また、自分は、何が

得意で良くでき、何ができないか、など自分を知り、伸ばすことが大切になります。「確かな学力」と、人として求められる誠実、堅忍、協力などを体得し、有意義な学校生活を送るよう願っています。

私たちは、それぞれの生徒が、将来、自分を生かして活躍する道を選択できるよう、保護者の皆さまのご協力とご支援を得て、日々の生活、学習指導に尽力したいと思います。お待ちしております。



学年始めのミサ

新緑が目にしみる頃となりました。新年度初めの行事も滞りなく終了し、生徒たちの元気のよい声が校内に聞こえています。天候不順が普通になった昨今ですが、中一オリエンテーションの戸外の活動では新緑の深山公園散策を満喫し、高一の学習合宿も有意義なものとなりました。

今や、国際間はもちろん、身近な地域社会にまで及ぶようになりました。将来海外で、また国際化の進んだ日本社会の中で、諸外国の人々と共に働き、活躍できる人になるということは、ただ言語や技術の習得だけでなく、その人の心身の成長が問われることでもあります。将来の社会を担う生徒たちに寄せられる期待は、大きなものとなっております。



校長 Sr. 小谷 恭子

生徒会長あいさつ



中学生徒会長 堀内 菜央

生徒の皆さんは新しいクラスにも慣れ、充実した学校生活を送っていることと思います。中学生徒会も清心学園をよりよいものにするよう、全力で頑張ります。現在は文化祭に向けて四人で案を出し合い、楽しい文化祭となるような企画を考えています。また、週に一回、朝の挨拶運動を行っています。たくさんの方が笑顔で挨拶を返して下さるので、とても嬉しく思います。これからも様々な活動に一生懸命取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。



高校生徒会長 岡阪 美心実

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新たな生活が始まった四月はどのように過ごせたでしょうか。先日の部活動紹介で気になる部活動はありましたか。沢山見学して、どこに入るか決めてください。勉強や部活動など、どんなことでもいいので、日々の目標を立てて一つずつ努力と気合いでクリアしていきましょう。まだ始まったばかりで不安もあるかと思いますが、上級生も全力でサポートしていきます。いつでも遠慮なく頼ってください。

中玉野オリエンティエーショ

中1学年主任 森 茂樹

満開の山ツツジに囲まれた玉野スポーツセンターで、天候にも恵まれ、予定通りの日程を進めることができました。

一日目に、校長先生からお話を聞き、グループごとに、「誓いの言葉」を決めて模造紙に清書しました。

二日目の夜のキャンドルサービスでは、誓いの言葉を暗唱し、聖歌7曲を歌詞カードなして大きな声で歌いました。

こうした活動の中で生徒たちは、清心生としての自覚と誇りを持つことができたことでしょう。自分たちで立てた誓いを忘れずに、今後の活躍を期待しています。



キャンドルサービスの様子

ボルネオ研修

高2E 須藤 綾乃

私たちは11日間、マレーシアのボルネオ島へ研修に行きました。マレーシアは生物の多様性が豊かな国です。日本では見られない貴重な植物や動物に出会いました。

最も印象に残ったのは野生のカニクイザルが私たちの弁当をとって森へ帰ったことです。野生動物と人がとても近くで生活していることに驚きました。一方マレーシアは現在、町の開発がさかんです。

リゾートホテル建設のため、水上村の住民が立ち退かされた。林は伐採され、プランテーションになり、生物のすみかが減っています。ボルネオのサイは絶滅の危機にあり、私たちはこれらの問題についてディスカッションしました。普段はこんな真剣な話をしない友達とも、ホテルで解決策について話しました。私を一番変えたのはこのディスカッションでした。この研修はとても充実していて、私は色々なことを考えさせられました。人に親切にしてもらうことの温かさや



水上村の様子

ありがたさも実感しました。私はこの研修で学んだことを多くの人に伝えていきたいです。



キャノピーウォーク

イトルダム・サンノゼ高校への短期留学

グローバル教育課 小寺 裕之

「グローバル社会と女性」という研修テーマを掲げて姉妹校への短期留学を実施しました。本校の生徒は、発展科目「女性」や人権学習で学んだ「ジェンダー」「ワークライフバランス」などの女性学に関するプレゼンテーションを英語で行いました。また、現地の高校一年生による「社会に貢献した女性の活動を調べる活動(WPP)」、高校四年生による、各自が参加したボランティア活動や地域貢献活動の取り組みをもとに「ひとりの女性として社会に訴えたいことを発表する活動(YWAS)」の成果発表会などに参加して、とても貴重な体験をすることができました。また、スタンフォード大学やフェイスブック本社を訪れたり、日系移民の方が大戦中に受

SSH1年とSGHアソシエイト

教頭 森 雅子

本校のSSH事業は二期十年目を迎え、まよめの時期に入っています。プログラム全体の評価として今までの成果と課題の検証を行わなければなりません。しかし同時に新しい取り組みにもチャレンジします。新たにタブレットなどの次世代情報機器の活用やマレーシア、ジョホール STENGGONG IBRAHIM GIRLS' SCHOOLとの交流を行う予定です。ディベートや科学研究で非常に高いレベルの女子校で来校されるのが楽しみです。さらにESDの観点から離島の中学生との交流で地球環境学習を深めたり、恒例となっている秋の「集めた苦難の歴史について話を聞いたりしました。同じ創設者のもとで学ぶ姉妹校NDSJの短期留学第一期生となったことを生徒たちは誇りに思っています。



ノートルダム・サンノゼ高校にて

二子の丘

企画教員 山田 直史

れ！理系女子」は慶應義塾大学の三田キャンパスで開催して本校の目指す理系女子支援をより一層社会に発信していこうと考えています。保護者の皆様も様々な公開行事には是非ご参加ください。今年度四月には文科省よりSGH(スーパーグローバルハイスクール)アソシエイト校に指定されました。本校が実践してきたグローバル教育を基盤として、より多くの教科・科目で協働学習やアクティブ・ラーニング型の授業を取り入れます。世界に視野を広げた「地球市民」としての教養を身に着けたグローバル・リーダーの育成に向けて講演会や研修を企画していきます。NDSJ校への短期留学はその第一弾と位置付けています。

緑豊かな二子の丘も、手を加えないでいると植生が進み、人を寄せ付けない森へと変化してしまいます。校内ESD企画として『二子の丘レンジャー』を募集しました。昨年度は、主にバス通り斜面の間伐や下枝刈りを行い、視界が良くなり陽が差し込むようになりました。今年度の4月には「たけのこ掘り」を行い、19名の生徒とともに修道院裏で多くのたけのこを採りました。自然と共に生活する体験を与えてくれるこの二子の丘に改めて感謝いたします。

聖ジュリーの目 各学年活動報告

中学1年主任 森 茂樹

中1は、「聖ジュリーを知ろう」をテーマに活動しました。前日は聖堂でシスター小田から聖ジュリーについてのお話があり、当日は、彼女の生涯を十八の場面にして絵を描き、ステージで発表しました。また、チャイルド・ファンド・ジャンの木村 訓子先生からフィリピンやネパールで、学校に通えない子供達を支援しているお話をお聞きしていただきました。



聖ジュリーについてのポスターセッション

中学2年主任 隅田 由香

岡山市にある「ひらた旭川荘」を訪ね、午前中は奉仕活動として草取りや掃除をさせていただきました。午後は利用者の方々との交流会を実施し、学校で作ったカードを使っての自己紹介から始めて、赤白ゲームや風船バ

レーを楽しみました。始めはお互いの遠慮がちでしたが、最後に「世界に一つだけの花」を全員で合唱することができました。障害のある方と接するのは初めての生徒も多く、大変良い経験になったと思います。



交流会の様子

中学3年主任 Sr.森脇 尚美

午前中はガイドヘルプ体験と高齢者疑似体験を行いました。視覚障がい者や高齢者の方々を感じておられる不自由さを体験する貴重な時間でした。午後は点字、要約筆記、朗読の三つの講座に分かれて活動しました。相手の立場に立つて考えることやコミュニケーションを取ることを大切に改めて気付くことができました。自分から周りの人々に声をかけていかれた聖ジュリーのよう、生徒たちも他者のために積極的に行動できる人になってほしいと願います。

高校1年主任 松本 浩和

午前中はチャイルド・ファンド・ジャンパンの方から、活動内容とフィリピンの子どもたちの現状をお聞きしました。私たちの支援の意義を再確認するとともに、現地の生活の様子から本当の豊かさについて考えさせられました。午後は各クラスで手話体験を行いました。講師の方に教わりながら手話での自己紹介に挑戦したり、聴覚障がいのある方の体験談を聞き、私たちができる支援の方法について考えました。

「自分にできること」は何かを考える1日になりました。

高校2年主任 藤原 弘暁

高校2年生はクラス毎に特別養護老人ホームや知的障害者施設などに訪問させていただきました。各施設ではグループに分かれて清掃や作業などの奉仕活動を行い、レクリエーションや食事の時間を通して入居されている方と交流をさせていただきました。限られた時間の中ではありましたが、創立者の精神や校訓に通じる愛と奉仕の心について学び考えることができましたのではないかと感じています。

また、外国籍の方が多く働か

ていることに新鮮さを感じ、グローバル化著しい時代であることを改めて意識しました。

今回の貴重な経験を今後の生活に生かし、国際的に社会で活躍、貢献できる女性に成長していただけることを願っています。

高校3年主任 橋岡 源九郎

高校3年生は、午前中、AMD Aの方をお招きして「グローバル社会で活躍する人材になるためには」という演題で話をさせていただきました。講師の先生が学生の頃から行っていた活動の話から始まり、「行動すること」の大切さを伝えていただきました。午後は障害児教育・福祉の先駆者である石井筆子の生涯を描いた映画を鑑賞しました。人のために尽くすこと、信念を貫くことの素晴らしさを確認することができた時間でした。これらの行事を通して、人のために、社会のため、役に立つ女性に成長してほしいと願っています。



AMD Aの活動について

中の英会話合宿

中学英語科主任 岩井 久子



英会話合宿の様子

2015年3月20日から2泊3日で、本校クビリーホールにて希望者76人が英会話合宿を行いました。ネイティブ教師5名と英語科日本人教師2名の指導のもと、3日間英語を用いて生活するとともに、中3の7月に実施されるオーストラリア研修に向けた工夫いっぱいの活動やゲームなどを楽しみました。

英会話合宿で見せてくれた生徒たちの表情は、日頃の授業や学園生活では見られない表情で、英語に対する見方や考え方が広がり、より英語が大好きになっていました。

今回の体験をオーストラリア研修に活かし、英語を使って多くの人とコミュニケーションを積極的に図り、自分たちの思いや考えを伝えることができることを願っています。

進路指導部より

進路指導部長 多鹿 暢彦

2名、同志社大3名、関西学院大が8名などです。

平成二七年度大学入試の主な合格大学をコース別に見ますと、生命科学コースは岡山大が医学部(看護)、工学部・マツチングプログラムの3名、香川大が医学部(看護2名)、農学部(看護)の3名、さらに神戸大医学部(保健)、鳥取大医学部(看護)、広島大生物生産学部、兵庫県立大環境人間学部、高知工科大経済・マネジメント学群、国立看護大学校など、文理コースは大阪外国語学部、国際教養大、山口大医学部(看護)、島根大総合理工学部、香川大農学部、岡山県立大デザイン学部、下関市立大経済学部、さらに私立では上智大

2名、同志社大3名、関西学院大が8名などです。生命科学コースは国公立大合格者一二名という数もさることながら、今年は特に看護系統を中心に実績を残しました。例年にも増して頑張ってくれたと言えます。一方、文理コースからは昨年引き続き大阪大・国際教養大に合格者ができました。難関といわれる大学に合格する生徒が身近にいることは、他の生徒にとっても頑張ることの意義を体感させてくれるものであると考えます。

■卒業生の進路(状況) 比率一覧 (数字は%)

年月	四年制大学	短期大学	専修学校	進学留保	就職	その他	合計人数
2015 3	75.8	3.3	10.5	7.2	1.3	2.0	153
2014 3	83.9	2.5	4.2	5.9	0.8	2.5	118
2013 3	84.9	4.0	6.3	4.0	0.0	0.8	126

■卒業生の進学(系統別) 比率一覧 (四年制大学および短期大学 数字は%)

年月	人文科学	社会科学	自然・保医	家政	教育	芸術	その他	合計人数
2015 3	28.1	18.2	16.5	21.5	10.7	3.3	1.7	121
2014 3	36.3	15.7	26.5	10.8	7.8	2.0	1.0	102
2013 3	32.1	24.1	17.9	8.9	13.4	1.8	1.8	112

*総合科学・国際関係・福祉は「社会科学」に、工・農水産・業・理は「自然・保医」を含む

■卒業生の進学(地域別) 比率一覧 (四年制大学および短期大学 数字は%)

年月	北海道東北	関東	中部	近畿	岡山県	中国*	四国	九州	合計
2015 3	0.8	16.5	0.0	19.8	54.6	3.3	3.3	1.7	100
2014 3	0.9	12.7	0.0	27.5	51.0	5.9	0.9	0.9	100
2013 3	0.0	16.1	1.8	22.2	52.7	2.7	3.6	0.9	100

*「中国」は岡山県を除いた中国地方

卒業生はノートルダム清心女子大学(以下ND SU) 特別進学制度の第一期生です。この制度はノートルダム清心学園の一貫教育をより拡充することを目指していますが、結果は期待以上でした。ND SUの合格者数・進学者数はこの制度利用生徒の数だけではなく、他の制度(公募制・一般・センター試験)を利用した生徒の方でも伸びました。合格者は合わせて五五名に及び、卒業生の三分の一を超えました。また進学者は四五名となり、例年の倍以上となりました。合格者・進学者とも直近五年間では突出しています。

以上、生徒の進学先は多岐に亘りますが、それぞれの志望に合わせ丁寧な指導していきたいと思えます。

平成26年度資金収支決算書 (H.26.4.1~27.3.31) (単位千円)

収入の部		金額	支出の部		金額
学生生徒等納付金収入	287,592		人件費	支出	484,547
手数料収入	4,360		教育研究経費	支出	108,304
寄付金収入	16,568		管理経費	支出	30,980
補助金収入	233,372		借入金等利息	支出	0
付随事業・収益事業収入	15,990		借入金等返済	支出	0
受取利息・配当金収入	2,274		借入金等返済	支出	2,000
雑収入	970		施設関係	支出	3,430
前受金収入	15,100		設備関係	支出	5,000
その他の収入	126,500		資産運用	支出	43,600
内部資金収入	0		その他の	支出	6,000
資金収入調整勘定	-15,700		予備	費	4,000
前年度繰越支払資金	74,979		資金支出調整勘定		-4,000
収入の部合計	762,005		次年度繰越支払資金		82,684
			支出の部合計		762,005

平成27年度資金収支予算書 (H.27.4.1~28.3.31) (単位千円)

収入の部		金額	支出の部		金額
学生生徒等納付金収入	287,592		人件費	支出	484,547
手数料収入	4,360		教育研究経費	支出	108,304
寄付金収入	16,568		管理経費	支出	30,980
補助金収入	233,372		借入金等利息	支出	0
付随事業・収益事業収入	15,990		借入金等返済	支出	0
受取利息・配当金収入	2,274		借入金等返済	支出	2,000
雑収入	970		施設関係	支出	3,430
前受金収入	15,100		設備関係	支出	5,000
その他の収入	126,500		資産運用	支出	43,600
内部資金収入	0		その他の	支出	6,000
資金収入調整勘定	-15,700		予備	費	4,000
前年度繰越支払資金	74,979		資金支出調整勘定		-4,000
収入の部合計	762,005		次年度繰越支払資金		82,684
			支出の部合計		762,005

後援会役員・委員の紹介

後援会役員

会長	中2 C	町山 光
副会長	高3 A	永山 浩三
副会長	高2 D	津崎 哲也
副会長	高1 D	荒木 啓治
副会長	高3 B	杉山 隆一
監事	中2 A	鈴木 康史
監事	中1 C	小室 宏明

後援会新委員

高1 A	竹内 エリ
高1 A	田畑 健一
高1 B	横畑 康之
高1 C	黒野 淳一
高1 C	的野 政広
中1 A	木口 巧
中1 B	前田 美喜
中1 C	沖野 日治
中1 C	石原 竜利
中1 C	釈舎 竜司
中3 A	安達 人生

後援会補導部委員

少年を守る母の会	中2 A	田村 和章
少年を守る母の会	中2 B	西井 辰司

平成27年度後援会委員は中学校22名、高校32名 計54名で編成されています。

お知らせ

2015 (平成27) 年度 オープンスクール日程表 (前期)	
中学校 (小学5・6年・保護者対象)	高校 (中学2・3年生対象)
6月14日 (日) 9:40~11:30	
7月18日 (土) 9:00~12:00	7月18日 (土) 9:00~12:00
8月22日 (土) 9:00~12:00	8月22日 (土) 9:00~12:00

非常勤職員	伊丹 麻衣
非常勤職員	橋本 明美
非常勤職員	岡本 和子
非常勤職員	服部 和憲
非常勤職員	マシュー(英会話)
非常勤職員	網島 律子
非常勤職員	坂戸 宣房
非常勤職員	網島 律子
非常勤職員	津川 倫郎
非常勤職員	岩谷 真愛
非常勤職員	シヤラワリ(英会話)
非常勤職員	マシュー(英会話)
非常勤職員	天野 早織
非常勤職員	黒田 聖子
非常勤職員	網島 律子
非常勤職員	坂戸 宣房
非常勤職員	鶴田 宣子
非常勤職員	村上 航平
非常勤職員	村上 航平

人事通報